

110番の日

# 外国人が通報体験

## 茅野署初の研修会

備えた。

日本で暮らしていくための

ルールを学んでもらい、警察

機関への理解を深めてもらお

うと、外国籍の住民の支援活

動を行っている特定非営利活

動法人（NPO法人）ねこじ

やらし茅野の協力で初めて実

施した。

研修会では、宮崎茂男地域

課長が講師を務め、110番

通報の仕組みを紹介。「外国



110番通報を体験する参加者

語で通報した場合でも、言葉  
が理解できる警察官に転送さ  
れるので、情報を伝えること  
ができる」などと語った。

中国出身の女性が実際に1  
10番通報を体験し、中国語  
で事件の内容を伝えた。交番  
の活用方法、交通事故に遭わ

ないための注意点なども学  
び、バトカーの装備や車内を  
見学した。

参加したフィリピン出身の  
小平エリザベスさん「富士見  
町富士見」は、「とても参考

買います!  
**切手**  
岡谷駅前  
ビートル  
☎24-8553

になった。いざというときに  
も落ち着いて通報できると思  
う」と話していた。

（野村知秀）

「110番の日」の10日、  
茅野署は管内在住の外国人を  
対象にした110番通報研修  
会を同署で開いた。約30人が  
参加し、110番通報が必要  
になるような方が一の場合に